

三菱自動車、『エクリプス クロス』のデザインを一新し、 PHEV モデルを新たに設定

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役 CEO：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、クロスオーバーSUV『エクリプス クロス』のデザインを一新するとともに、三菱自動車としては 2 車種目となる PHEV（プラグインハイブリッド EV）モデルを新たに設定します。新型『エクリプス クロス』は 2020 年度内の発売を予定しています。



2017 年に発売し、グローバルに展開してきた『エクリプス クロス』は、スタイリッシュなクーペフォルムとダイナミックな SUV の機動力を融合した、クロスオーバーSUV として好評を博してきました。今回のモデルチェンジでは、フロントフェイスとリヤ周りのデザインを大幅に変更し、上質感を高めながらクーペ SUV ならではの流麗なフォルムを実現しています。

新型『エクリプス クロス』のデザインについて、三菱自動車のデザイン本部長である渡辺 誠二は「この新しいデザインは、『MITSUBISHI e-EVOLUTION CONCEPT*¹』のエッセンスを用い、従来から持つ力強さやダイナミックさをキープしつつ、クーペ SUV らしい流麗さやエレガントさを強化しました。新型『エクリプス クロス』を、新しい三菱デザインのプロローグとして位置づけています」と語っています。

また、従来のエンジンモデルに加え、新たに PHEV モデルを設定します。PHEV モデルの導入は三菱自動車として 2 車種目となります。2013 年に発売以来、グローバルで累計 26 万台以上を販売*²、プラグインハイブリッドカテゴリーにおいて世界最多販売台数*³を誇る『アウトランダーPHEV』で磨き上げた PHEV システムを『エクリプス クロス』専用最適化して搭載し、「行動範囲を広げたい、さまざまなことに挑戦したい」というお客様の想いに応える電動 SUV としています。

新型『エクリプス クロス』のスペシャルサイトはこちら

<https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/eclipse-cross/special/index.html>

- *1 : [MITSUBISHI e-EVOLUTION CONCEPT](#) は高性能な完全電動 SUV コンセプトを具現化したプロトタイプで、三菱自動車のこれからのクルマづくりの方向性を示唆しています。
- *2 : 2020 年 8 月末時点
- *3 : 2013 年 1 月~2020 年 3 月累計販売台数。当社調べ。

以 上